

## テーマ：自然（春）

3歳児クラス 16名 40分

### 活動 植物観察

春の植物に触れ、季節を感じる。

花を観察して、五感を使って様々な発見をする。

準備したもの 絵本、画用紙、お花紙、模造紙等

### ○活動内容

園庭に植えてある花に水やりをして世話をしたり、観察をしたりして、自分の好きな花を見つける。保育室に戻ると、お花を作りたいと言った子がいた為、自分だけの花を作ることが出来るよう、製作へ繋がった。

### ○保育者の問いかけやアプローチ

どんな形か、どんな匂いか、どんな色か等、更なる発見や、イメージを膨らませることが出来るような声掛けをしていた。

### ○子どもの様子

「色んな色のお花があるんだね！」「花びらがいっぱいある！」という発見の他に、「なんであのお花の葉っぱは細いのに、こっちのお花の葉っぱはこんなに大きいのか？」という疑問も出てきて、花には“種類”があることを知る。そこから、「僕はこっちのお花がいいな」と、自分の好きな花を見つけ、子ども同士で会話をする姿が見られた。製作時には、「お花には緑の棒（茎）もあったから、それも作る！」と、植物の構造を知るきっかけとなった。製作だけでなく、普段から環境に置いてある玩具で花を作って、花畑を完成させている子もいて、普段の遊びにも取り入れる姿があった。



### 振り返り

今まで知らなかったことの知識が増え、自分で製作物を作り上げる際のヒントになっていた。新たな発見をすることで、更に興味が広がり、次の発見へと繋がっているようだった。また、図鑑があったことで調べようとする姿があったが、ページ数が多すぎたり似たような種類が多かったりして、途中で調べることを諦めてしまっていたので、年齢や発達に見合った図鑑を用意する必要がある。